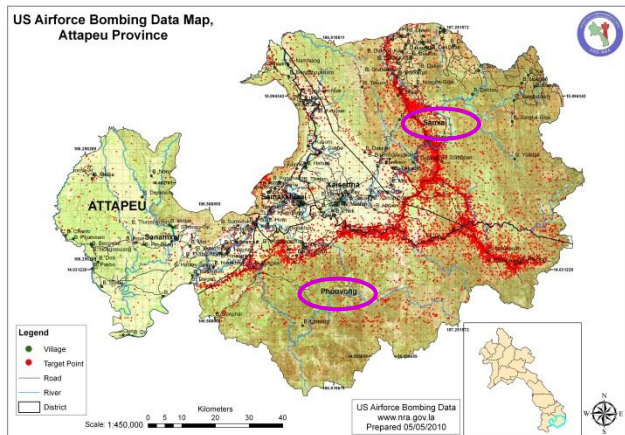


1. 不発弾処理

(1) 不発弾処理活動状況

JMASはUXO Lao-ATPと協同で131haの土地の安全化を行った。



UXO Lao-ATPは、6個CLチームで編成されており、ブーウォン郡及びサンサイ郡に3個チームずつを配置し、アッタプー県全域の不発弾処理を実施している。JMAS専門家は各チームに交互に同行し不発弾処理現場にてOJT教育による不発弾処理技術移譲を実施した。



探査を行うUXO Lao-ATP隊員



探査で発見された不発弾の確認を行いUXO Lao-ATP隊員に指導を行うJMAS専門家



UXO Lao-ATPでは25名の女性隊員が不発弾処理を行っている。



探査を行うUXO Lao-ATP隊員



探査で発見された不発弾の確認を行うJMAS専門家



発見されたクラスター爆弾子弾



大量の爆弾破片が地中に残っていた為、探査に日数を要した不発弾処理現場



回収された破片



回収された破片



## (2)不発弾処理を行い安全化した土地の活用状況

### (ア)田圃

Before

作業前の様子／2013年6月



After

不発弾処理後／2013年7月



この周辺で100発のクラスター爆弾子弾(Bomb B)が処理された。  
現在は、水田が整備され安心して田植えが出来るようになっている。

### (イ)畑

Before

作業前の様子／2012年8月



After

不発弾処理後／2012年12月



不発弾処理が行われたことにより農業用地を整地することが出来た。現在はキュウリ畑として使用されている。

### (ウ)建物建設

Before

作業前の様子／2012年12月



After

不発弾処理後／2013年6月



不発弾処理された土地は、計画的に使用され「麻薬患者療養施設」等の建設も行われている。



## 2. 不発弾処理技術移譲

### (1)実技(OJT)による不発弾処理技術移譲

#### (ア) 随行指導

JMAS専門家はUXO Lao-ATPIに対し目標回数である10回の随行指導を実施した。

(a) 2013年2月19日から21日に実施したUXO Lao-ATPIに対する随行指導



随行指導への出発前のミーティングにて安全確認等を実施



資機材の確認を行うUXO Lao-ATPI隊員



現場への道は悪路が多く走行が困難な場所もある



発見された250LB爆弾の処理を行うJMAS専門家とUXO Lao-ATPI隊員



250LB爆弾の信管除去



発見されたBlue24



発見された不発弾の確認を行うJMAS専門家



発見された750LB爆弾を掘り出すUXO Lao-ATPI隊員



車両による運搬



750LB爆弾の爆破の瞬間  
(1km離れた安全な場所から撮影)



(b) 2013年6月10日から12日に実施したUXO Lao-ATPに対する随行指導



発見された500LB爆弾



信管除去作業の指導



信管除去作業の指導



信管除去に成功



信管除去後の指導を行うJMAS専門家



発見された500LB爆弾を確認するJMAS専門家



爆破処分に使用する火薬、その他



爆破準備完了



(c) 2013年5月22日から24日に実施したUXO Lao-ATP及びUXO Lao全体に対する随行指導

国家調整委員会(NRA)Phoukhieo CHANTHASOMBOUNE長官(以下 NRA長官)、トレーニング・センター教官、南部2県(セーコン県、サラワン県)のUXO Lao隊員(SEOD)が参加し、爆弾のこぎりカット法の不発弾処理技術移譲を実施した。



随行指導出発前に「爆弾のこぎりカット法」に使用する電気ノコギリの性能を参加者に説明するJMAS専門家



NRA長官に対して電気ノコギリの説明を行うUXO Lao-ATP隊員



JMAS専門家の指導のもと、電気ノコギリでの不発弾カットを実施



カット終了後、安全に電気ノコギリでの不発弾カットが行われたことを確認



随行指導終了後に、トレーニング・センター教官、南部2県(セーコン県、サラワン県)のUXO Lao隊員(SEOD)との意見交換を実施



## (2) 学科(計画教育)による不発弾処理技術移譲

### (ア) 教場での学科教育



教場で学科教育を行うJMAS専門家



プロジェクター使用し教育を行うJMAS専門家



教育を受講するUXO Lao-ATP隊員



不発弾処理資機材について質問を行うUXO Lao-ATP隊員



トレーニング・センター教官、南部2県(セーコン県、サラワン県)のUXO Lao隊員(SEOD)に対しても学科教育を実施



### (イ) 野外実習場での学科教育



チェーンレンチの使用方法について指導するJMAS専門家



電気ノコギリについて説明するJMAS専門家





電気ノコギリの使用方法について指導する  
JMAS専門家



電気ノコギリを試すUXO Lao-ATP隊員



安全化された爆弾(信管なし)を使用して電気ノコギリの使用方法を実習



### 3. 調整会議

(1) UXO Lao-ATP主催調整会議(UXO Lao-ATP教場:2013年1月29日)



UXO Lao-ATP、アッタプー県、各郡が不発弾処理について検討を行う会議に参加し、JMASの活動を報告するJMAS専門家

(2) JMAS主催調整会議(UXO Lao-ATP教場:2013年3月20日)



JMASが実施している事業の説明を行い不発弾処理活動への理解を得た